

脱落するタイヤは、左後軸が全体の90%強 タイヤ・ホイール・ハブボルトの点検を確実に行いましょう

《作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう》

《冬期間の事故防止》

- 天候・道路状況に応じた運転 ⇒ スピードダウン
- 視界不良時の車間距離の確保 ⇒ 事故を回避できる車間距離
- 交差点における安全確認の徹底 ⇒ 歩行者、信号、標識

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午後5時前 小雨、道路はぬれていた 市道を歩いていた高齢女性が 軽トラックにはねられ死亡

現場は見通しの良い直線道路

◇夜間 『雨降り』・・・ライトが反射して、『見えにくい』、注意◇

2023/12/13(水) 12:03

12日午後5時前、青森県の市道を歩いていた女性(80)が、軽トラックにはねられました。女性は、全身を強く打つなどして、意識不明の状態での病院に運ばれましたが、およそ1時間半後に死亡が確認されました。現場は、見通しの良い直線道路で、事故当時小雨が降っていて、道路はぬれていたということです。

信号交差点

青信号で右折しようとした乗用車が 青信号で横断中の歩行者をはねる

横断中の男性が、頭がい骨骨折で、意識不明の重体

◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇

◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇

◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらない◇

◇右折は、対向車を注視しがち! 右折先を必ず良く見る!◇

2023/12/13(水) 16:12

13日午前8時20分ごろ、兵庫県の国道交差点で、男性(82)が運転する乗用車が、横断歩道を渡っていた男性(86)をはねました。歩行者の男性が頭蓋骨骨折の重傷を負い、病院に搬送されたが意識不明の重体という。警察によると、青信号で右折しようとした乗用車が、同じく青信号で横断中の歩行者に衝突した。

午後9時 片側1車線のカーブ

軽貨物車と乗用車が衝突、2台とも全焼

軽貨物車を運転していた男性は胸の骨を折るケガ

どちらかの車がカーブを曲がり切れずに、はみ出したか

◇カーブ特有の危険を意識し、カーブの手前で十分減速◇

◇カーブ手前では十分減速し、滑走スリップ、横滑りスピンの注意しましょう◇

◇カーブでは、後続車がうっとうしく感じるくらい、減速しましょう◇

2023/12/13(水) 12:08

12日午後9時すぎ、長崎県の県道で軽貨物車と乗用車が衝突し、双方の車が全焼しました。男性会社員(56)が運転する軽貨物車が、反対車線を走っていた男性(43)が運転する乗用車と衝突し、2台の車が全焼したということです。消防車3台を出して消火活動を行ったところ、約1時間後に鎮火したということです。軽貨物車を運転していた男性は胸の骨を折るケガ、乗用車を運転していた男性(43)は足を打撲するケガをし病院に搬送されました。2人とも命に別状はないということです。警察によりますと、現場は片側一車線のカーブで、どちらかの車がカーブを曲がり切れずに中央線をはみ出しスリップしたのではないかと見て事故の原因を調べています。